産業技術連携推進会議ライフサイエンス部会医療福祉技術分科会
第 26 回医療福祉技術シンポジウム　開催報告

第 26 回医療福祉技術シンポジウム（主催：産業技術連携推進会議ライフサイエンス部会医療福祉技術分科会・国立研究開発法人産業技術総合研究所、協力：長野県工業技術総合センター）が、10 月 22 日に松本市中央公民館 Mウイング南棟 6 階ホールにて開催されました。

今回のシンポジウムでは、特別講演において足部に着目した健康増進に関わるお取組みをご講演いただきました。また、一般講演では、県内企業や教育機関から医療福祉分野に関するお取組みに加えて、埼玉県、山口県、長野県の公設試験場における関連分野の研究紹介が行われました。会場では県内企業や教育機関、研究機関による展示も実施され、参加者間の交流も促進されました。



『第 26 回医療福祉技術シンポジウム』概要

日　時：　令和 8 年 10 月 22 日（木）１3:3 0～17:00
場　所：　松本市中央公民館 Mウイング南棟 6 階ホール
参加者：　44 名
内容

●開会あいさつ　13:00～13:40
●特別講演（講演・質疑応答込み：50 分）
13:40～14:30「『健康は足から』足を守るための生活習慣」
学校法人信学会　佐久大学　学長　坂江千寿子　氏
●展示のご案内　14:30～14:35
●一般講演①（発表・質疑込み：15 分）
・14:50～15:05「嚥下センサの開発と食感拡張による QOL 向上に向けて
― 人間支援工学による食支援のアプローチ ―」
長野県工科短期大学校　知能情報システム学科　学科長　教授　大森信行　氏
・15:05～15:20「ウォーキングポールの開発とポールウォーキング普及への取り組み」
株式会社シナノ　代表取締役社長　柳澤光宏　氏
・15:20～15:35「HOLZAC 膝サポーターの開発ストーリー」
株式会社 TOSCOM　専務取締役　北原　亮　氏
●一般講演②（発表・質疑込み：15 分）
・15:45～16:00「モビリティロボットの試験方法」
埼玉県産業技術総合センター　半田隆志　氏
・16:00～16:15「色覚多様性に関する機器の開発」
埼玉県産業技術総合センター　岡崎祥吾　氏
・16:15～16:30「山口県における医療・福祉機器開発の伴走支援
― 構想から社会実装までをつなぐ取組 ―」
山口県産業技術センター　松本佳昭　氏
・16:30～16:45「光学式モーションキャプチャで紐解くスパイダースプリントの力学的特性」
長野県工業技術総合センター　翁　拓也　氏
●閉会あいさつ　16:45～16:55
●成果物の展示

お問い合わせ先：（国研）産業技術総合研究所ライフサイエンス部会医療福祉技術分科会　事務局